

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録		
招 集 期 日	令 和 7 年 2 月 1 9 日 (水)	
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室	
開 会	2 月 1 9 日 午 前 9 時 3 0 分	
閉 会	2 月 1 9 日 午 前 1 1 時 3 0 分	
教 育 長	戸 ヶ 崎 勤	
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸 ヶ 崎 勤	出 席
	仙 波 憲 一	出 席
	木 村 雅 文	出 席
	長 道 修	出 席
	浜 田 美 咲	出 席
説 明 員 (出席者)	川和田教育部長、梶山参事、片境次長	
	金澤教育総務課長、河西学務課長、杉森教育政策室担当課長	
	鎌田生涯学習課長、高屋生涯学習課課長	
書 記	教育総務課総務担当 我妻副主幹	
傍 聴 人	2 名	

会議の経過及び結果

教育長

生成A Iの進化が止まりません。今年はどのような進化が生まれるのか大変楽しみでもあり不安も感じるのが正直なところですが。文部科学省は、令和6年12月26日に「初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン

Ver. 2.0」を公表しました。その冒頭の「資質・能力の育成に向けた生成A Iの利活用」で次のように述べています。

「手軽に情報が得られるデジタル時代であるからこそ、学ぶことの意義についての理解を深めることや、個々の情報の意味を理解し、問題の本質を問うこと、単なる個別の知識の集積ではない深い意味理解を促すことが求められる。このような前提を踏まえれば、A I時代を生きる子供たちが生成A Iをはじめとするテクノロジーをツールとして使いこなし、一人一人が才能を開花できるようになることは重要であり、生成A Iの学校における利活用は、そのための助けになり得るものである。」

つまり、学習指導要領に示す資質・能力の育成に向けて適切に生成A Iと向き合い、利活用することが大切であるとしています。

生成A Iは無数の可能性を秘めています。今後はそれを使い、ブロックチェーン技術を活用して学習履歴を蓄積すれば、試験をする必要としなくなる可能性があります。現在の教育課題の一つに、小・中・高・大の間で、進学のために学びがリセットされてしまい「学びの履歴」が連携されていない点が挙げられます。この履歴を活用することで学びの効率化が進み、生涯を通じた個別最適な学びにつながると考えます。

MITメディアラボ教授のミッチェル・レズニック氏は、学習プログラミング言語Scratchの開発であり、変化が激しい現代において、予測が難しい状況に対応するには、創造的な思考と革新的な解決策を

	<p>生み出す能力が求められると指摘しています。創造的思考とは自分や社会にとって価値あるアイデアを生み出す能力であるとしています。</p> <p>レズニック氏は創造的な学びの四原則を示しています。「Projects (プロジェクト)」「Passion (情熱)」「Peers (仲間)」「Play(遊び)」の4Pです。日常生活においてプロジェクトを見出し、それをやりたいと思い、プログラミングを他者と共有して行い、何より遊び心を持つことが大切であると述べています。生成AIやデジタル技術は、子供たちが指示を受けるための道具ではなく、自ら探究し、試行し、表現する場を提供するものでなければならないとも述べています。</p> <p>もちろん生成AIは決して万能ではありません。利用の仕方を間違えれば、教育のアプローチを固定化し、むしろ子供の主体性を制約する危険性さえあります。あくまでも子供が教師の支援や仲間との協力によって、自らの好奇心を駆動力にプロジェクトベースで創造的思考を高めていくことが重要です。AIが子供たちに指示を与える教育者となるのではなく、子供が挑戦するための教育資源としてこそ活用されなければならないと考えます。子供の成長を支える仕組みや体制をどう整備するのかについて、教育界だけでなく社会全体で考えていく必要があるのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>それでは、ただ今から、令和7年第2回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	了承
教育長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各委員	(署名)
教育長	次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件

	<p>については、個人情報、公開することにより事務の公正な執行に支障が生じる案件及び人事案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>議案第7号 令和7年度当初の学校管理職人事（案）について</p> <p>議案第8号 令和7年度当初戸田市立小・中学校教職員の人事異動（案）について</p>
各委員	(異議なし)
教育長	それでは「議案第7号・8号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教育長	<p>では、はじめに「教育委員提案」について御報告いたします。</p> <p>仙波委員から御提案のありました「教育委員提案①指導主事の役割について」、説明願います。</p>
説明員	<p>それでは、仙波委員から御提案のありました「教育委員提案①指導主事の役割について」御説明いたします。</p> <p>指導主事の法的根拠は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律18条にあります。2項に市町村に指導主事を置く根拠がございます。指導主事は、上司の命を受け、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務に従事します。</p> <p>そして、指導主事は、教育に関し識見を有し、かつ、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について教養と経験がある者とし、職員は教育委員会が任命します。</p> <p>3ページ。指導主事の任用の条件としては、一例ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員免許状を有する ・一定数以上の教職経験を有する ・管理職選考に合格している ・教育に関する専門知識や経験を有する 等で、任期は決まっておりません。

4 ページ、現在の戸田市教育委員会では、小学校の教員から指導主事に任命されている者が 10 名、中学校からは1名です。さらに、戸田市の特徴的なところとしては、教育行政のプロ採用の行政職員がその専門性から指導主事発令を受けております。

なお、近隣市の指導主事数は枠内のおりで、人口1万人に対して1人の割合で配置しているところが多いと聞きますので、戸田市は少数精鋭でがんばっております。

5 ページ。戸田市の指導主事は、というところになりますが、4月に戸ヶ崎教育長から「指導主事とは何たるか」「誰よりも勉強すること」「行政職としてのスキルを育成すること」、そして、「心構え」を師魂注入していただいております。

7 ページからは具体的な指導主事の主な役割です。その名のおり、指導に関する業務が主になりますが、「授業への支援」「学校訪問での指導」があります。教育委員の皆様にも御覧いただいている学校訪問の他に、各学校からの要請を受け校内の研修会で指導や講義を行っています。また、研究に伴走して支援を行ったり、学校の枠を超えたセンター研究員への助言を行ったりもしています。

他方、教育相談や不登校支援、就学相談や通級指導など、児童生徒の教育に関する相談に乗り、アドバイスを行うこともしています。教職員の研修会については、初任者研修をはじめとした年次研修の指導、臨時的任用教員への指導、生徒指導や情報管理に関する研修会などを行うほか、会計年度任用職員に対しても担当から研修を実施したり、コミュニティスクールやスクールガードリーダーなどの地域に関わる研修を行ったりもしています。

また、教育委員会の主催事業として、本日別に報告する、教育フェスティバルやプレゼンテーション大会、算数や理科のフェスティバル、英語の交流事業や英検対策講座、英語弁論大会等、各種教育関係の行事の立案、運営、開催を行っています。

9 ページ。昨年度、今年度は他自治体からも注目をしていただき、視察の対応なども行っています。そのほかでは、学校ではなかなか経

	<p>験することのない、市単位の予算等の管理や会計年度任用職員の任用や議会对応等も行っています。</p> <p>10 ページ。私自身も 10 年以上前から指導主事を担っておりますが、以前は、それまでの指導経験や長期研修等の学びの経験をもとに教科指導に重点をおき指導しておりました。現在は、産官学連携に伴い各企業等と共に学校のよさを引き出す伴走者として、教師の学びをコーディネートする関わりや、様々な資料を作成するデザイナーのような関わりが増え、指導主事の役割も変化してきていると感じております。</p> <p>11 ページ。本市の強みは、各教科や教育学や心理学等、一人ひとりの指導主事が得意分野に幅広い知識と専門性を有していることです。文部科学省の優秀教員や長期研修経験者、海外派遣経験者や附属小経験者、文部科学省派遣者など、様々な経歴をもっています。さらに、指導主事の多様な学びの場としても、指導主事の ワークショップや担当ごとの研修、1on1 等で資質向上に努めています。</p> <p>12 ページ。さらに、産官学連携を生かし、教育関係者だけでなく、様々な分野で活躍している方との広範なネットワークをもっていることで、情報収集、連携を円滑に行っていることや、戸ヶ崎教育長が国の会議に参加していることで、教育に関する最新の情報を得られる環境にあるため、それらを各学校への指導・助言につなげています。</p> <p>最後になります。戸田市の指導主事の代表として、学校に伴走し学校の自走を指導・支援する立場として日々、学び続けることをお誓いし、説明とさせていただきます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>委 員</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>学校訪問の際に、指導主事はいったいどのような役割を担っているのだろうと疑問を持つことが多かったのですが、説明を聞いて、初めてここまで多くの役割を担っていることがわかりました。</p> <p>また、幅広い知見と経験、教養等を持ち、ファシリテーターに徹す</p>

	<p>る考え方には感心しました。指導主事がしっかりしていれば、学校の運営を市がサポートできているといっても過言ではないくらい、すごく頼れる存在だと感じました。</p> <p>指導主事は自己推薦でなるのですか？</p>
教育長	<p>他薦となります。</p>
委員	<p>指導主事は大変魅力のある仕事だと感じたので、ある程度経験を積んで自信のある人は自ら積極的に手を挙げてほしいのではないかと思います。</p>
教育長	<p>自治体によって指導主事の任用の仕方は様々ですが、現状として埼玉県においては、すべての市町村が他薦となっているはずです。</p>
委員	<p>指導主事の方々には、今後も期待しています。</p> <p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>戸田市に限ったことではないですが、現在、指導主事の量と質の確保が大きな課題となっています。</p> <p>戸田市も人口から考えると指導主事が14名いなければいけません、2名足りていません。2名足りない状態で、幅広い役割をこなし、新たな取組を実施することは、相当苦しい状況だと思います。</p> <p>研修を積んだり、管理職試験に受かったりして非常に頑張ってきた教師が、教育委員会から任命されて就いた指導主事の仕事内容がハードで辞めてしまうということは絶対に避けなければいけません。</p> <p>なかなか難しい状況かと思いますが、指導主事の人数を増やしたり、任期を設けたりして少しでも負担を減らしていただければと思います。</p>
説明員	<p>指導主事を経験すると、学校の管理職になる際に広い視野で物事を見ることができるようになります。そういう意味でも、より多くの教師に指導主事を経験してもらうことは、管理職としてのマネージメン</p>

	<p>ト力の強化に繋がるかと思えます。任期制など、今後検討していきたいと思えます。</p>
委員	<p>民間企業でも知識を持ち、様々な経験をされている方がたくさんいるので、常勤が難しいようでしたら、非常勤という形で何人か指導主事的な役割を担う人を雇ってもよいのではないかと思います。</p> <p>戸田市教育委員会に興味がある方も結構いらっしゃると思うので、やっていけばとよいのかなと思いました。</p>
教育長	<p>非常に大事な御指摘であると思えます。私も常々、「脱・自前主義」を教育改革の重要なポイントとしています。教育行政職員のプロ採用なども行ってまいりましたが、さらに外部人材を活用するなど、今後も幅広い人材活用に努めていきたいと思っています。ありがとうございました。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>説明をお聞きするまでは、指導主事は教師を指導されているという認識しかなかったのですが、行事の運営等もされていて、すごく多くの役割を担っているということを知りました。</p> <p>指導主事に求められるものの中に「誰よりも勉強する」とありますが、これはスポーツの指導者にも全く同じことが言えます。</p> <p>勉強していない指導者に教えられる人こそ不幸なことはないと思っていて、常に教師も時代と共に知識をアップデートしてもらい、その知識を教えることで、教えられる人のレベルが高くなっていくと思います。</p> <p>指導主事がすごく重要な役割を担っていると改めて知ることができたので、今後の活躍を期待します。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に、浜田委員から御提案のありました「教育委員提案②「e スポ</p>

	ーツ」に係る現状と今後の展望について」、説明願います。
説明員	<p>続いて浜田委員から御提案のありました「教育委員提案②「e スポーツ」に係る現状と今後の展望について」御説明いたします。</p> <p>まず、e スポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称で、スライドにあるようなゲームやパズルなどもそれに当たります。</p> <p>学校教育における e スポーツの導入の状況ですが、全国的には主に高校の部活動として導入する学校が増加しています。県内高校では 7 校程度が部活動で e スポーツをしていると聞いております。なお、公立中学校での導入事例は全国で 2～3 校で、県内中学校では導入事例は聞いておりません。なお、フリースクールの N 中等部は実施しているとのことです。</p> <p>16 ページ。e スポーツの一般的なメリットは、動体視力、情報処理能力を高めるなど、多様なスキルの習得や、思考力・判断力の向上、年齢、性別、場所等を問わず交流できる社会性の向上、世界中のプレイヤーと交流でき、国際交流の促進が挙げられます。</p> <p>一方、デメリットとしては、先行事例が少なく、十分な議論が必要な段階であることや、ハイスペック PC やソフトなどの設備が必要であること、技術的な指導ができる指導者が少ないことや、健康面での影響が心配されることなどが挙げられます。</p> <p>17 ページは、戸田市がこどもパブリック・コメントということで意見を募集した回答になります。部活動の地域移行について聞いたところ、33 件のうち、5 件がゲームに関するもので、e スポーツの記載もありました。</p>
説明員	生涯学習課では、e スポーツの社会教育での可能性について調査研

究をしてきました。本日は、その現況報告と今後の取組について御説明いたします。

e スポーツの近年の動向として、世界的には、2025年にサウジアラビアにてe スポーツの国際大会「オリンピック e スポーツゲームズ」が開催されます。2024年7月に国際オリンピック協会(IOC)が決定・発表しました。

また、2026年には、第20回アジア競技大会が、愛知・名古屋を開催都市として行われる予定ですが、e スポーツが正式競技として採用されました。このように、ゲームであったe スポーツがスポーツ競技として認められるようになりました。

こうした動きもあり、日本でもe スポーツが注目され、さまざまなイベントで開催されるようになりました。特に、経済や産業振興、交流促進による地域の活性化、健康増進や共生社会の実現など、社会的意義の観点からの活用の研究が進められており、自治体や公民館などの事業に取り入れられるようになってきました。

その背景には、今年度本市で実施した「こどもパブリック・コメント」の意見でも多かった「ゲーム・e スポーツイベントの開催」と子供たちには人気がありますが、社会的には、ゲーム依存や睡眠不足、学習やコミュニケーションの時間がなくなるなど、マイナスイメージが強く、社会的地位が低いのが現状です。しかし、世界的には社会的・文化的地位も高く、社会的孤立の解消やコミュニティの活性化など役割や貢献度も大きいので、こうした社会的価値を日本でも高めていくために、社会的意義のある活用を取り入れている傾向があります。青山学院大学総合文化政策学部など大学でもゲームを活用した社会課題解決の可能性の研究が進められています。

戸田市では、あいパルのイベントで地域交流を目的として、子供たちに大人気のゲームを活用したe スポーツの体験会を開催しています。戸田市にもe スポーツを推進する市民団体がありますので、あい

パルと連携して毎年実施し、子供たちの興味関心をサポートしています。

なお、現在「第2期戸田市スポーツ推進計画（R3-R7）」がありますが、スポーツの定義にeスポーツは含まれていません。計画策定時においては、国や県の指針に含まれていなかったそうです。そのため、eスポーツの所管課が明確にされていないため、各所管課の課題解決のツールの一つとしてeスポーツが活用されているのが現状です。

そこで、こうした動向を踏まえ、令和7年度には、生涯学習課所管の公民館においてもeスポーツを活用したイベントを開催する予定です。この事業の特徴としては、地域交流やフレイル・認知症予防という目的に加え、年齢や障がいの有無、国籍などにかかわらず、誰もが気軽に参加して楽しむことができるUDeスポーツ（ユニバーサルデザインeスポーツ）を活用し、各館だけでなく、市内の公民館をWi-Fiでつなぎ、地域を超えて対戦できるイベントを開催する予定です。公民館だけでは運営体制が難しいため、障がい者や高齢者のサポートを関係部署へ依頼します。勝ち負けだけでなく、イベントを通じて、さまざまなeスポーツの可能性を伝えていきたいと思えます。

以上を踏まえ、生涯学習課としては、さまざまな学びのきっかけをつくるのが役割の一つであるため、また、子供たちの関心あるテーマでもあるため、社会教育の視点で、eスポーツに触れる機会を創出していきたいと考えております。単なるゲームではなく、課題解決のツールの一つとしても知ってもらえるようにしていきたいと思えます。その実現にあたっては、産官学民の連携により、効果的な実施を探っていくとともに、きっかけだけでなく、学び続け、eスポーツのアスリートを目指す道しるべも伝えられるようになればと思えます。

そして、これらの取組と並行して、eスポーツの可能性や社会的課題に加え、ゲームやスマホの活用にあたってのマナーや課金等の注意点など、情報モラル教育も併せて実施していきたいと考えています。

	<p>学校教育では難しい分野については、社会教育や生涯学習の立場からフォローし、学びや夢をあきらめない環境が作れるよう、引き続き取り組んでまいります。</p>
教育長	<p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>資料で種目の例として戦闘系のゲームが挙げられていますが、実際のeスポーツの内容はとても幅広いと思います。</p> <p>例えば、「マインクラフト」というゲームで、チームとしてその目標に向かい協力して1つのものを作り、その成果を他のチームと競うというeスポーツもあると聞きます。</p> <p>また、高齢者施設で「太鼓の達人」の導入が検討されており、高齢者の方々も簡単に競えて、みんなで盛り上がるというのでeスポーツの可能性はとても広いのかなと思っています。</p> <p>ただ、実際には私もゲームに対して依存症や睡眠不足等のマイナスなイメージを持っているところもあります。子供にゲームをやらせてあげたい一方で、体力・運動不足になることもすごく心配で、そこの折り合いをつけるのがかなり難しいところでもあります。</p> <p>しかしながら、先程、eスポーツが課題解決の手段の1つとあったように、周囲とコミュニケーションを取りながら目的を持ってゲームを活用していくというのはすごくよいことだと思います。</p> <p>高校でも部活動としてeスポーツが導入されている学校もあると伺ったので、なかなか中学校では難しいかもしれませんが、今後可能性を広げていただけたらなと思いました。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>日本ではeスポーツの理解が進んでおらず、「eスポーツ=単なるゲーム」などと認識をされる方が圧倒的に多いです。</p>

	<p>昨年訪米した際に e スポーツの大会を見たのですが、飛び上がって喜んだり、戦略会議をやったりと、大きな盛り上がりで会場中の熱気がすごかったです。</p> <p>また、数日前にも、全盲の方が e スポーツで多くの収入を得ているというテレビ番組を見ました。ふさぎ込んでいた際に e スポーツと出会い、社会に関われるようになったそうです。</p> <p>いずれにしても学校教育と社会教育両面で、e スポーツの在り方を模索していきたいと考えております。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>お話を聞いていて、e スポーツをいかに社会へ認知させるかが重要だと思いました。</p> <p>ただ、社会への認知を急ぎすぎて、本来、楽しいはずの e スポーツが手段として使われるのはよくないのではないかと思います。</p> <p>教育や産業振興、健康促進に有効に使おうとするのはよいことですが、それをあまり強く言ってしまうと、e スポーツ本来の楽しさが失われてしまう気がします。何のスポーツにしても、そのスポーツをやっている人達は、情熱を燃やし一生懸命準備をして、楽しいからやっていると思うのですが、「課題を解決するためにこうしよう」と言ってしまうのは、面白くないと思うのではないのでしょうか。</p> <p>また、e スポーツが社会課題の解決の可能性を秘めているというお話を聞いて、もしかすると新しい学びの形を e スポーツから発信できるのではないかとも思いました。</p> <p>具体的な方法は思い浮かんでいないのですが、授業の中で e スポーツを取り入れても面白いのではないのでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。おっしゃる通りで、まずは模索していきたいと思います。</p>

	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>生涯学習の多世代交流促進という部分で、既に様々な取組をやられていることがわかり、驚きました。</p> <p>ただ、学校はeスポーツまで力を入れられないのが現状だと思います。孤立している子供が、色々な友達と関わり合う交流促進のツールとしてeスポーツを利用できるのかなとも思ったのですが、社会の流れも見ながら徐々に段階を経て進めばよいのかなとも思いました。</p>
教育長	<p>それぞれ実態を見ながら、子供たちや市民の方が何を求めているのかを考えていかなければなりません。</p>
委員	<p>私もeスポーツはゲームというイメージしかなかったのですが、皆さんのお話を伺って、介護施設や障がい者の方の利用等、無限の可能性を秘めているものだと感じました。</p> <p>ルールも決めた上で、ぜひ公民館や介護施設、学校等の広い範囲でeスポーツを普及していただければと思いました。</p> <p>「教育の戸田」だけでなく、将来的に「eスポーツの戸田」というふうに注目を集めていければ、若い世代の流出も止められてよく話題に上がる人口流出も減らせるのではないかと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>全体を通して、何かありますか。</p>
説明員	<p>私も一保護者としてゲームの使用を巡って子供とたくさん言い争いを重ねてきました。</p> <p>ただ、1つ1つのゲームが様々な可能性や地域貢献の可能性を秘めているということはイベントを通して伝えていきたいと思っております。</p> <p>大学のシンポジウムなど参加させていただいた中で、日本はポータ</p>

	<p>ブルゲーム発祥の国で、文化的生産物が多くあるにも関わらず、世界的には認められていないという現状を知りました。</p> <p>まだまだ日本も世界的に誇れるものがたくさんあるので、積極的に発信し、理解を深めていける取り組みができればと考えております。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上を持ちまして教育委員提案を終了いたします。</p> <p>続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして7件の報告がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 戸田市立美笹中学校建替基本計画（案）について ② 令和6年度戸田市算数・数学フェスティバルの実施について ③ 令和6年度戸田市教育フェスティバルの実施について ④ 令和6年度小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会の実施について ⑤ 第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案に係るパブリック・コメントの結果について ⑥ 戸田公園管理事務所で実施する図書館イベントについて ⑦ その他 <p>資料 No.2 に基づいて、詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>説 明 員</p>	<p>報告事項①「戸田市立美笹中学校建替基本計画（案）について」御報告いたします。</p> <p>美笹中学校は、老朽化により校舎を建替えることとして、今年度、</p>

設計の前段階である建替えコンセプトや整備方針、ゾーニング等を示す基本計画の策定することとして検討を進めてまいりました。

この度、計画がまとまりましたので報告いたします。

美笹中学校は、校舎のうち、一番西側に位置している教室棟が建設から60年以上経過しており、平成27年度に実施した構造躯体の健全度調査において、コンクリートが経年劣化していることが確認されています。これにより、「戸田市公共施設マネジメントアクションプラン」において、令和9年度（2027年度）に管理教室棟を含めた校舎の建替工事に着手する計画となっています。

5ページを御覧ください。

建替えに着手するまでには、建替えコンセプトや整備方針、ゾーニング等を示す基本計画の策定、敷地条件や法令等を考慮しこれを具体化する基本設計、実際の工事図面や数量を表す実施設計を行っていきます。今年度は、1番最初の基本計画の策定に向けた検討を進めています。

6ページ、7ページを御覧ください。

検討の前提となる美笹中学校の状況について、生徒数・学級数の推移、当校の教育活動の特色や当該学区の環境、改築に当たって求められているバリアフリー化や防犯対策、環境配慮や自然災害への対策について整理しました。

9ページを御覧ください。

基本計画の検討に当たっては、保護者や町会等の方々に構成された学校運営協議会委員や学校関係者、美笹中学校の生徒や教育委員会事務局等の職員で組織した「戸田市立美笹中学校建替基本計画検討委員会」にて議論してきました。特に、生徒が委員として参加するのは今回が初めての取組でした。生徒委員は、生徒会を中心に自分たちでアンケートを作成・実施し、全校生徒の意見をまとめ、プレゼンを通し

て思いを届けてくれました。

10 ページを御覧ください。

検討委員会で出た意見、生徒アンケートや教職員アンケートの結果については、キーワードを抽出し、令和の日本型教育が目指す「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けた「新しい時代の学びを実現する学校施設のあり方について」の5つの姿の方向性を参考に整備方針を定めるとともに、今後の建替え事業の「源」となる建替えコンセプトを取りまとめました。

なお、キーワードとしては、生徒同士が休み時間等に話せる場や多様な学びができる「フリースペース」、「中庭」、「多目的に使える教室」、「せまい教室やロッカーを広く大きく」。セキュリティ強化として、「職員室からの視認性や校舎内外の視認性向上」。「移動教室における動線を短く」。その他「清潔で明るい雰囲気」、「緑豊かな自然」などが生徒をはじめ先生や検討委員から出ました。

建替えコンセプトである「一人ひとりの多様な学びや交流を育み、愛着の持てるみんなにやさしい学び舎」には、生徒をはじめとした検討委員会の想いが込められています。

11 ページを御覧ください。

次に、建替え手法と校舎配置について検討を進めました。

検討に当たっては、工事中を含めた生徒の学校生活への影響を考慮しながら4つの視点から、体育館の西側に校舎を建てるA案、校庭の南に校舎を建てるB案、現在の位置に校舎を建て替える案で、一時、仮設校舎で運営するC案の3つの案を検討しました。結果、生徒・学校運営の負担を抑えられ移動動線や校庭の環境も良い、A案とすることとしました。保護者である検討委員からは、C案について、一定期間でも仮設校舎で過ごすとなると学校選択制で他の学校を選択してしまい、美笹中学校の生徒数が減ってしまうことを心配する意見もあ

りました。

14 ページを御覧ください。

配置・平面ゾーニングについては、図のとおり検討しました。

生徒や教職員、検討委員会でポイントとなった事項及び建物建築に当たって重要になる5つの事項をもとに検討しその検討フローを記載しました。結果、移動動線や視認性も良く、教室の日当たりが良い、交流スペースの中庭は生徒が日常的に利用可能。水害時の垂直避難に使用できる教室も確保でき、5つの事項が網羅できるA-3案にたどり着き、検討委員会において本案で了承を得ました。

16 ページを御覧ください。

次に、配置ゾーニングでは、セキュリティ強化のため、学校敷地の出入口は南側と西側に設け、生徒用と来校者用に分けます。また、北側と東側に歩道上空地を設け登下校時の安全を確保します。

17 ページを御覧ください。

次に、校舎内のゾーニングでは、主な特徴として、各階南側教室で、その外側にはワークスペースを設け、グループワークや生徒のコミュニケーションスペースとします。また、3階の北西には4教室程度の広さで図書室の機能と併せて学年集会や合同授業、保護者会等フレキシブルに使用できる複合特別教室を設けます。

18 ページを御覧ください。

その他設計における配慮事項として、ロッカーサイズやバリアフリーやトイレなど生徒や教職員、検討委員会からの意見を反映するための事項をまとめております。

19 ページを御覧ください。

次に、工事ステップですが、令和7、8年度に設計を行い、令和9年度から工事着工する予定です。ステップ1では、令和9年度から令

	<p>和 11 年度、期間としては 2 年間かけて新校舎を建設します。ステップ 2 では、令和 12 年度から新校舎の供用を開始し、既存校舎の解体を行います。最後にステップ 3 では、12 年度から 13 年度にかけて校庭整備等外構工事を行い完了する予定です。なお、本スケジュールは、現時点での予定であり、今後の設計や社会情勢により変わる可能性があります。</p> <p>20 ページを御覧ください。</p> <p>本基本計画の策定に向けては、検討委員会を全 5 回実施し、検討を重ねてきました。検討会議の同時刻には生徒委員が参加できなかったことから、第 1 回と第 2 回の際に準備会を開催し、生徒委員からアンケートの結果についてプレゼンをしてもらい、建て替えへの想いや意見を届けてもらいました。また、ここで届けてもらった意見を形にしたコンセプトや柱、配置や平面ゾーニングについて生徒委員にフィードバックし、意見や想いが反映されているか確認する会を行いました。</p> <p>生徒委員をはじめとする検討委員会で検討し、この度、基本計画を策定いたしました。これをしっかり反映できるように来年度から設計を進めてまいります。</p>
<p>説明員</p>	<p>報告事項②「令和 6 年度戸田市算数・数学フェスティバルの実施について」御報告いたします。</p> <p>資料のとおり、令和 6 年 11 月 16 日（土）に新曽北小学校にて、午前に数学コンテスト、午後に算数・数学おもしろ教室を行いました。</p> <p>対象は小学校 4 年生から上の学年で、参加者数はそれぞれ資料のとおりです。</p> <p>コンテストはかなりの難問が出ますが、戸田二小卒業の中学校 1 年生の生徒と、笹目東小学校の 6 年生が最優秀賞を獲得しました。</p> <p>参加者のアンケート結果と、当日の様子は 23～25 ページにあると</p>

	<p>おりです。今年度は、NHK の e テレで活躍されている横山明日希さんや東京理科大学のお二人の教授に御指導いただき、とても楽しく有意義な教室となりました。</p>
<p>説明員</p>	<p>報告事項③「令和 6 年度戸田市教育フェスティバルの実施について」御報告いたします。</p> <p>1 月 8 日の午後、オンラインで市内全教職員対象に実施しました。今年度は、東京大学在学中に起業し、教育アドバイザーとして御活躍しており、学校と塾の連携による新しい教育モデルの構築に取り組まれるなど、教育現場に即した実践的な指導で高い評価を得ておられるなど、教育現場に即した実践的な指導で高い評価を得ておられる、プラスティ教育研究所 代表 清水 章弘 氏に御講演をいただきました。TBS 「ひるおび」で木曜のコメンテーターをされていますし、朝日小学生新聞などにも執筆されていますので御存知の方も多いのではないでしょうか。</p> <p>当日は、「『勉強のやり方』を伝えるために必要な視点」と題してこれから御講演をいただきました。清水様の教育学の知見と豊富な実践経験に基づき、「児童・生徒の学習意欲を引き出す指導法」や、「効果的な学習方法の伝え方」について、具体的な事例を交えながらお話しいただきました。</p> <p>参加した先生方からとったアンケートの一部は資料 27 ページにあるとおりです。御参照ください。</p>
<p>説明員</p>	<p>報告事項④「令和 6 年度小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会の実施について」御報告いたします。</p> <p>参加者は児童生徒を含め 339 名でした。</p> <p>当日はどの学校も課題を解決するサイクルを回し、深いプロジェクト型学習の成果を発表しておりました。その中でも小学校では、算数のアプリを数多く作った新曽小学校の「算数ゲームで新曽笑楽幸に」が金賞を獲得しました。また、中学校は 2 年連続で新曽中学校が「災</p>

	<p>害時一人でも冷静に行動するために～ 正しい知識があなたを守る～」という取組により、金賞を受賞しました。</p> <p>説明は以上となります。</p>
説明員	<p>報告事項⑤「第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案に係るパブリック・コメントの結果について」御報告いたします。</p> <p>本件は去る11月開催の本委員会において、計画案の説明及びパブリック・コメントの意見募集期間について、12月16日から1月15日まで実施する旨報告しました。</p> <p>今回、結果として、パブリック・コメントで寄せられた御意見はなかったことを報告するとともに、資料の赤字の部分については、本委員会で説明した後に、言い回し等を修正した箇所になります。</p> <p>今後も、様々な施策を通じて、子供の読書活動を推進してまいります。</p>
説明員	<p>報告事項⑥「戸田公園管理事務所で実施する図書館イベントについて」御報告いたします。</p> <p>昨年、戸田公園管理事務所からイベントの実施について相談があり、戸田市立図書館が主体となったイベントを実施することとなりました。今回企画したイベントは、戸田市立図書館が保有する貴重なボート関連資料の展示、ボート折り紙工作会の実施等を企画しております。完成したボート作品については、後日図書館での展示を予定しており、このような取り組みは、図書館を知ってもらうことに繋がり、今後の利用者の増加に期待できるものです。</p> <p>開催日時は、3月29日（土）、30日（日）両日とも10時から14時まで。場所は戸田公園管理事務所 2階 会議室になります。</p>
教育長	<p>報告事項⑦「その他」について、事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>特になし。</p>

教 育 長	<p>以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教 育 長	<p>まず、報告事項①戸田市立美笹中学校建替基本計画（案）について、以前にも報告があり、そちらでも御意見を伺いましたが、何かございますか。</p>
委 員	<p>敷地内の樹木等はどのように整備する予定でしょうか。</p> <p>地域の方もできれば緑が多い方がよいと思うのですが、どのような配慮をされているのでしょうか。</p>
説 明 員	<p>学校建設に当たっては、樹木等の緑の割合の基準がありますが、今回の御意見も取り入れ、緑豊かな空間を設計できればと考えております。</p>
教 育 長	<p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>子供たちの声を聞いたというのは非常に大きなことだと思います。</p> <p>令和5年4月に「こども基本法」が施行され、本市でも「戸田市地域で子育て支援を推進する条例」が施行されています。その理念に基づいて、今後も、建築以外の分野でも子供たちの意見を積極的に聞いていきたいと考えています。</p> <p>生徒からはよい意見がたくさん出たと聞いています。</p>
説 明 員	<p>はい。委員になった生徒会の生徒が、全生徒に対してアンケートを実施し、取りまとめて、学校全体の声を届けてくれました。</p> <p>この意見を積極的に取り入れ、検討委員会として検討できたことは大きな成果であると思います。</p>
教 育 長	<p>次に報告事項②令和6年度戸田市算数・数学フェスティバルの実施について、いかがでしょうか。</p> <p>公式を知らなくても解けるような、発想やひらめきを重視した問題</p>

	<p>となっています。</p> <p>インターネットで問題が公表されているので、お時間のある際に教育委員の皆さんもどのような問題が出されているかぜひ御確認いただければと思います。</p>
教育長	<p>次に報告事項③令和6年度戸田市教育フェスティバルの実施について、いかがでしょうか。</p> <p>勉強の仕方について、具体的なエビデンスを基に説明され、大変説得力がありました。</p>
教育長	<p>次に報告事項④令和6年度小・中学校児童生徒プレゼンテーション大会の実施について、いかがでしょうか。</p> <p>年々、子供たちのスキルが上がっていて、大変素晴らしいです。</p> <p>審査員の方々にもスキルの高さを褒めていただきました。</p>
説明員	<p>初めていらっしゃった方も、小・中学生の実際の取り組みがこんなにも進んでいるのだと驚かれていました。</p>
教育長	<p>次に報告事項⑤第4次戸田市子どもの読書活動推進計画案に係るパブリック・コメントの結果について、いかがでしょうか。</p>
教育長	<p>次に報告事項⑥戸田公園管理事務所で実施する図書館イベントについて、いかがでしょうか。</p> <p>それでは報告事項以上で終了します。</p>
教育長	<p>次に、次第の6 その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>次回、教育委員会定例会の日程ですが、3月21日（金）午後2時00分からの開催について、お伺いいたします。</p>
教育長	<p>次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。</p>

各委員	了承
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次にその他ですが、事務局から何かございますか。
事務局	特になし。
教育長	委員の皆様から次回以降の教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委員	<p>外部機関との教育連携について、メリットとデメリット、連携する意義や連携したことによる成果について事例も踏まえて教えていただきたいです。</p> <p>最初は外部の ICT、特に情報系の企業と連携し始めたと認識していますが、徐々に ICT のみならず様々な機関と連携し、大いに成果が上がっていると考えています。</p> <p>共同研究という視点が働いていたのではないのかという気はしますが、外部機関と連携する際にどういった基準や考え方で連携を依頼、逆に提案していただいているのかについても教えていただければありがたいです。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>当初、0 から始めて今では 100 を超える外部機関と教育委員会だけでなく、学校独自でも連携をしています。</p> <p>問題はその連携によって何が生み出されるのか、今お話があったように、連携することのメリットだけでなく学校のマインドセットの変化も含めて、教育政策室から御報告いたします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	以前も提案があり、既に話し合われていると思うのですが、教育相談の近況についてお伺いしたいです。

	<p>学校と教育センターで、児童・生徒や保護者からどのぐらいの件数の相談があるのか、差し支えない範囲でどのような相談内容なのかもお伺いしたいです。</p> <p>また、SNS による心の相談窓口もあると思うのですが、そちらの成果や課題についても御報告いただければと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>以前にも教育提案で教育相談に係る御報告をしましたが、その後、間が空いていますので、教育政策室から再度、現状を御報告させていただければと思います。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>不登校対策として文部科学省が進めている校内教育支援センターについて、市内で行っている取り組みについてお伺いしたいです。</p>
説明員	<p>今年度から順次、市内各中学校にきゃんばすルームの導入が始まっているところですので、そちらを中心に御説明できればと考えています。</p>
教育長	<p>中学校のきゃんばすルームについては、まだ教育委員会内で詳しい御報告をしていないと思いますので、教育政策室から御報告いたします。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>先ほどの報告事項にもあったプレゼンテーション大会に参加させていただいて、年々すごくレベルが上がっているなと感じました。</p> <p>実際に自分も行動してみたいと思う素晴らしいプレゼンテーションばかりで大変勉強になりました。</p> <p>プレゼンテーション大会に出場をしている子供たちがどのように選ばれて、学校から指導や支援を受けているのか気になったので、教</p>

	以上のとおり会議の経過及び結果を記し、相違ないことを証するため署名する。
	令和7年3月21日
	教 育 長
	教育長職務代理者
	委 員
	委 員
	委 員
	書 記